



2025年5月30日

各 位

「Nyanmaru GOLD Utility Token (AGF)」、世界上位の取引所に上場決定のお知らせ
～C-PBR1 兆円ビジョンに向けて、グローバル Web3 戦略を本格加速します！～

当社が保有・支援する暗号資産「Nyanmaru GOLD Utility Token (AGF)」が、世界の暗号資産取引所ランキングにおいて上位 15 位～17 位に位置する大手グローバル暗号資産取引へのリスティングが決定したことをお知らせいたします。

上場予定日は、2025 年 6 月 17 日を予定しており、詳細な情報につきましては、正式な情報解禁にあわせて、改めてお知らせいたします。

1. 「Nyanmaru GOLD Utility Token (AGF)」とは

Nyanmaru GOLD Utility Token (AGF) は、人気 IP 「にゃんまる」を起点に展開する「にゃんまるエコシステム」内で使用されるユーティリティトークンであり、実物資産である金（ゴールド）を裏付けに持つ RWA (Real World Asset) 型暗号資産です。

AGF は、実物資産と Web3 トークンの融合を図ることで、より信頼性が高く、価格安定性を持ちつつも、高い実用性を兼ね備えた新世代型トークンとして注目を集めており、今回の世界大手取引所へのリスティングは、その実需ポテンシャルを示す大きなマイルストーンとなります。

2. 中期経営計画と C-PBR1 兆円への道

当社では、2025 年に向けた中期経営計画にて掲げている「C-PBR (クリプト価格純資産倍率) で 1 兆円の企業価値創出」というビジョンの実現に向け、Web3 領域におけるリアルアセット融合型のプロジェクトに重点投資しております。

暗号資産を取り巻く会計処理の解釈が多岐に渡るなか、当社が投資・支援するトークンにおける大手グローバル取引所へのリスティングは、活発な市場を具現化する上で“必須のプロセス”であると認識しております。

すなわち、単なるプロモーション目的の上場ではなく、実需性のある市場を創出し、健全な流動性と価格形成メカニズムを提供することが、我々GFAのWeb3戦略の中核に位置づけられております。

AGFのように、価値の裏付けとなるゴールド保有との連動性を担保したトークンのグローバル展開は、単なる暗号資産としての枠を超えた、国際金融におけるデジタル資産の新しい定義を提示するものと確信しております。

価格の上昇を目指すのではなく、Web3の社会実装と、企業としての成長の両立を目指します。世界中の人々が“価値あるものに投票する”時代に向けて、我々は金融・テクノロジー・エンタメの垣根を超えて挑戦し続けてまいります。

3. 今後の展望と方針

当社は今後も、以下の方針のもとWeb3エコシステムの拡充を推進してまいります。

- にゃんまるエコシステムの更なる拡張およびDAOガバナンス導入
- AGFの複数グローバル大手取引所へのマルチリスティング支援
- ゴールドアセットの共同保有スキーム構築に向けた協議
- 暗号資産の会計処理・税務リスクにも対応可能な監査体制の整備
- DeFi及びNFTとの接続によるAGFユーティリティの拡張

今回の大手グローバル暗号資産取引所上場を含む支援活動により、AGFの一部をインセンティブトークンとして受領する予定であり、受領条件や数量等の詳細については、確定次第速やかにお知らせいたします。

なお、本件が現時点における当社連結業績に与える影響は軽微ではありますが、今後の進捗や成果については適宜開示してまいります。



■GFA 株式会社

当社については、「最先端フィンテックで未来の金融を支える」という当社のビジョンのもと、「善いことをした人が得をする世界」の構築に向けて、全力で邁進してまいります。

あらゆる顧客の資金需要を即時解決するとともに、SDGs を重視しながら、世界に存在意義のある事業の創造にコミットメントする会社を目指しています。

多分野に広がる当社のグループ企業のネットワークから、金融事業にフォーカスしたノウハウを集め、個人・法人問わず顧客ニーズに柔軟性ある確かな答えを提供していきます。

<https://www.gfa.co.jp/>

所在地：東京都港区南青山二丁目 2 番 15 号 ウィン青山 BIZ+

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

GFA 株式会社 経営企画部

info@gfa.works

以上